

インフルエンザウイルスA(H7N9)亜型に対する イムノエースFluの反応性につきまして

イムノエースFluは、インフルエンザウイルスの核タンパク（ヌクレオプロテイン：NP）に対して反応する抗体を用いて、インフルエンザウイルスを検出する迅速検査キットです。

インフルエンザウイルスは、核タンパク（NP）と膜タンパク（M1）の抗原性の違いにより、A型、B型、C型に大別されます。

さらにA型は、ウイルス表面に存在するヘマグルチニン（16種類：H1～H16）とノイラミニダーゼ（9種類：N1～N9）の抗原性の違いにより、HとNを組み合わせて亜型（16×9＝144の亜型）として分類されます。

今回、中国においてヒトでの感染が確認されたのは、H7N9亜型のA型インフルエンザウイルスです。

イムノエースFluの検出対象である核タンパク（NP）は、インフルエンザウイルスの型別の指標となるもので、亜型間での共通性が高いものです。そのため、実際の反応性の確認はなされておりませんが、イムノエースFluは、H7N9亜型に対しても十分な反応性を有するものと考えられます。

また、H7を有する以下の亜型に対する反応性は確認されていますので、H7N9亜型にも反応する可能性は高いものと考えられます。

H7N1 A/chicken/Italy/99

H7N3 A/chicken/Pakistan/447/95

H7N7 A/seal/Massachusetts/1/80

H7N7 A/chicken/Netherlands/2586/03

H7N7 A/tufted duck/Shimane/124R/80

*太字は強毒株

なお、弊社(株)タウンスのグループ会社である(株)ビーエルは、下記の文献の通り、北海道大学と共同でH7亜型インフルエンザウイルス検出キットの開発を行いました。

Development of a Pen-Site Test Kit for the Rapid Diagnosis of H7 Highly Pathogenic Avian Influenza

Rashid MANZOOR, Yoshihiro SAKODA, Saori SAKABE, Tsuyoshi MOCHIZUKI, Yasuharu NAMBA, Yoshimi TSUDA and Hiroshi KIDA
J. Vet. Med. Sci. 70(6): 557-562, 2008